

- (1) 革新懇総会
労働者の現状報告
(2) 原発依存国家
(3) 文化運動
(4) 最新映画紹介
組合行事予定

SOLIDARITE 「連帯」 ソリダリテ

建交労大牟田支部通信 (No.16)

安倍暴走政治による働き方改革ならぬ「働かせ方改革」とは

**建交労大牟田
労働者階級の实態を語る**

6月24日(土)、大牟田労働福祉会館で、「大牟田革新懇第27回総会」が開催された。その中、労働者が置かれている現状を、大牟田支部の平川執行委員長が労働相談や裁判の経験を交えて報告した。

新聞などでも多く取り上げられている「労働問題」ではあるが、今の労働環境を身近に知る者はあまりいないのが現状である。ここ1年で行くつもの相談がある中で、大きな事件を2つ紹介された。

1. まつ毛エステサロン「ライブリッジ」の修学費

熊本に本社を持つが、本人との間で「雇用契約」と「学費免除」の契約を締結していた。「アイラッシュアカデミー・マスターコース(50分)」なる修学費用が何と36万7千円であった。本人は社内の人間関係や熊本大震災をきっかけに退職を申し出た。ライブリッジは修学費用等を相談者本人に不当にも請求し、支払いがないなら、本人の給料や預貯金、財産を差し押さえる等の露骨な脅し。これに対し、こちらは法テラスを介し、法律事務所依頼し無事解決したが費用の面でしこりを残した。

2. 帝京大学不当雇止め事件。本事件は、ソリダリテで何度も触れてきたが原告の訴えは棄却された。ここでの問題点を整理すると

①雇用契約の不履行に対しては、ハローワークの求人票で事足りると強弁。②新入社員教育が入社後7ヶ月も放置されていた事。③有期雇用の雇止めであれば、「退職願」は不要であるが、2度に渡って退職届を強要した事。④裁判所が原告の訴え(労働基準法15条等)に何一つ触れていない事。

「働かせ方改革」とイメージ戦略を打ち出して来るが、中身は「働かせ方改革(改悪)」である。労働者を「いかに安く」「いかに使い潰すか」が安倍自公政権と経団連の姿である。全国5千万人と言われる労働者が、この「使われ方」に気付き、一つになれるか、そしてこの諸悪の根源である安倍自公政権を退陣に追い込めるかが、今の労働者階級の闘いである。

安倍自公政権の下、「働

(平川)



き方改革」とイメージ戦略を打ち出して来るが、中身は「働かせ方改革(改悪)」である。労働者を「いかに安く」「いかに使い潰すか」が安倍自公政権と経団連の姿である。全国5千万人と言われる労働者が、この「使われ方」に気付き、一つになれるか、そしてこの諸悪の根源である安倍自公政権を退陣に追い込めるかが、今の労働者階級の闘いである。

「大行進のうた」

1. 踏みじられた者の
なご誇り高い足音を聞け
吹雪も 風も
おれたちの行く手を
阻むことはできない

2. 踏みじられた者の
なご希望あふれる瞳見よ
霧も 砂ほこりも
おれたちの瞳を
曇らすことはできない

3. 踏みじられた者の
なご明日を生きるうたご
えは響く
山に 海辺に
おれたちの平和を
きずくうたはひびく
平和のうた ひびく

じかたび

今年も、国民平和行進が始まっています。地元では、7月24日(月)大牟田市役所を出発し、筑後市 船小屋までの道のりを行進します。

我らが前身、全日自労大牟田分会作詞、労働者作曲家荒木栄作曲のこの曲をお送りします。

密かに進む命の危機

原子力政策に見える

日本のガラパゴス化

韓国の新しく大統領になった文在寅（キム・ジュン・スーク）大統領は6月19日、東京電力福島第1原発事故を教訓に、原子力発電に関する政策を全面的に再検討する方針を表明、「新規原発建設計画を全面白紙化し、原発の寿命も延長しない」と述べた。また

現在稼働中の原発の安全基準も大幅に強化すると強調した。国民への安全向上を優先課題に掲げる文大統領は、原子力政策の根本的転換に乗り出した。大統領は、韓国国内で最も古い釜山市の古里原発1号機の稼働停止に合わせた式典で演説。「（福島の）事故は原発が安全ではなく、低価格でもなく、環境にも優しくないという事実を明確に示した」と指摘した。（時事通信社・ソウルから抜粋）近年韓国でもマグニチュード6近い地震が発生したがため大きな方針転換だ。



逆日本では国民世論の反対を押し切り、不十分な対応のまま国内原発の再稼働を断行しようとしています。関西の高浜3、4号機の再稼働により、関電では8月1日電気代の値下げを発表しています。原発再稼働すると、「電気代下がりますよ」アピールなのか？

愛媛では伊方原発、九州では川内原発に続き、玄海原発の再稼働が行われようとしています。これについて佐賀県の山口知事は「熟慮に熟慮を重ねた結果、原子力発電に頼らない社会をつくるという強い思いを持ちつつ、現状においては（再稼働は）やむを得ないと判断した」と言い放っています。住民らが玄海原発再稼働の差し止めを求めた仮処分申し立てでは、佐賀地裁は6月13日、申し立てを却下する決定をし、事実上再稼働を認めました。同原発は安全審査や地元同意の手続きが進んでおり、今秋にも再稼働される予定です。更には問題だらけの核増殖炉もんじゅの廃炉に伴い、新しい増殖炉建設の案も上がっているそうです。

そして今年6月6日茨城県大洗町にあるJAEA（日本原子力研究開発機構）の核燃料研究施設（大洗研究開発センター）燃料研究棟で5人の作業員が燃料の貯蔵容器の点検中、プルトニウムやウランを含む放射性物質の粉末が入った袋が破裂し内部被爆という事故がありました。遡る事1999年9月30日には茨城県東海村JCOの原子力事故では臨界点にまで達して被爆者が出たが、通報が遅れたが為に、近隣住民ら207名も中性子被爆という大事故でした。

これらの事故や災害に対して、このままの原子力政策をいつまで続けるのでしょうか？東日本大震災以降、地震や津波の多い日本では、危機感のある人が増えた一方、いまだに安全対策に無頓着な日本人もいます。

『人知を超えた自然の圧倒的な力にもう、「想定外」は通用しません！』

終わりに、これらは建前の地球温暖化対策、経費削減という名のお金儲けの為に、安全を蔑ろにする行為です。そして、核のゴミ問題は後から必ず付いてきます。ゴミ箱の無い、放射能というゴミの問題を未来の子供たちに擦り付け、いったいどうするんでしょうか？

ドイツや韓国などと比べ、日本の原子力政策は世界から取り残されています。現在の日本の原子力政策こそが、日本お得意の「ガラパゴス化」です！

更には、世界唯一の被爆国でありながら、アメリカの核の傘に入っているために核兵器禁止の条約に入らないアメリカの「忠犬 ポチ公」です！国連本部で開催中の核兵器を禁止する条約制定交渉会議に、今年（2017年6月現在）も？日本政府の姿はありません・・・。（高橋）





うたごえは平和の力

うたごえ 喫茶♪

夏の始まり…蟬の鳴き声も、聴き方によっては暑苦しくなくなる。しかし、うたごえは心晴れやかに温かく。

① 7月8日(土) 14時

会場…だいふく5階

参加費…800円

(ドリンク込み)

電話…53-3333

② 7月28日(水) 14時

会場…れんが亭

(橋交差点付近)

参加費…800円

(ドリンク込み)

電話…58-3300

自主上映100人の会

7月16日(日)

会場…だいふく5階

時間 ① 10時

② 13時30分

参加費…500円

森と湖のまつり

監督…内田吐夢

出演…高倉健

福島卓

藤里まゆみ

香川京子

あらすじ

北海道 アイヌ研究

家池博士に案内された

女流画家、佐伯雪子は、

亡びゆく民族、アイヌ

のために悲憤の血涙を

しぼる青年「ビヤッキー」こ

と風森一太郎の噂を耳にし

た。一太郎の闘いは悲痛なも

のであった。しかも原始の血

の燃えるように激しいもので

あった。愛と憎しみがたぎり

たつ闘いであった。

雪子は、ふとしたことから

ミツという女性を知った。彼

女は一太郎の姉だった。かつ

ての日、アイヌなるが故に恋

に破れた彼女……。

その日から一太郎はアイヌ民族のために闘う運命にあったのだ。深い感動につつまれた雪子は釧路に行った。

一太郎を求めて酒場カバフト軒に行くため。カバフト軒には美しいアイヌ、鶴子がいた。愛する女の本能で、二人の女は対決した。

折しも、一太郎は、アイヌ

でありながら日本人を粧って

アイヌを近づけぬ、大漁場の

持ち主大岩老に反省を求める

書状を持って来た。二人のう

ち一人が使者に選ばれる……

二人の女は激しく対立し、

賭けの結果雪子が勝った。し

かし、大岩老に反省の色はな

かった。

突如として漁場を襲った一

太郎の馬のあとには、いつし

か雪子がしつかりとしがみつ

いていた。森深い小屋にたど

りついた二人の間に激情の嵐

がたぎった。

その頃、大岩老の一子、猛

から、決闘の意を表わす山刀

がとどけられた。場所はノ

タツ岬のチャランケの丘。

合図はベカンベ祭の鶴の踊

折しも、ツルの病室に、かつての恋人杉田が悄然と現われ、アイヌの純血を守ると言うことがいかに無駄かと一太郎にさとす。しかし彼は黙って去った。「ダーン」と一発、一太郎の顔は血に染った。が、ついに猛を組み敷いた。苦悶

の下で猛が叫んだ「お前も混血だ！」何のために今日まで闘ったのか……一太郎はあてもなく丸木舟を漕ぎ出した。雪子もまた北海道を離れなかつたという。

問合せ 橋本さん

電話 58-7663



森と湖のまつり
1958年 ©東宝

戦争に突き進ませないマッソ案内

沖縄慰霊の日、6月23日の翌日、6月24日から全国上映される「ハクソー・リッジ」アカデミー賞2部門受賞監督にマッドマックスのメル・ギブソン。主演にアメリカン・スパイダーマンのアンドリュース・ガーフィールド。

ここでは沖縄戦でも最も熾烈な接近戦が行われた悲惨な場所です。実話を元に制作された映画ですが、日本を悪者にした、アメリカ目線の映画でもありません。一人の平和主義の青年を描いた映画です。

お話は、第二次大戦中に一人のアメリカ人が軍に入るが、宗教上の理由で銃や武器を拒否し、臆病者とののしられ、いじめられ、その後沖縄戦に衛生兵として従軍、ハクソー・リッジでの戦いでは戦火をくぐるり抜け、人種に関わらず約75名を救命した。という内容です。

(高橋)



浦添市ホームページ
ハクソーリッジ公式サイト

<http://www.city.urasoe.lg.jp/docs/2017050200104/>
<http://hacksawridge.jp/>

<7月の行事予定>

7月	2日(日)	10:00	民間分会定例会
	3日(月)	13:00	公共・一般定例会
	6日(木)	15:30	保安監督部要請行動(平川・津波古)
	7日(金)	10:00	労職分会定例会
13日	(木)	10:00	県本部執行委員会・県本部(平川)
		10:00	九州支部キャラバン 福岡労働局(津波古)
19日	(水)	17:00	支部執行委員会
20日	(木)	13:30	九建アスベスト支える会(津波古)
23日	(日)	13:00	じん肺キャラバン実行委員会(平川)
24日	(月)	9:00	国民平和行進大牟田→船小屋コース(参加者募集)
26日	(水)	12:30	労職部会全国大会(津波古)
27日	(木)	10:00	トンネルじん肺第5陣裁判(津波古)

<8月の予定>

8月	4日(金)	10:00	労職分会定例会(予定)
	6日(日)	10:00	福岡県労連定期大会
	7日(月)	13:00	公共・一般分会定例会